

Placement が始まり、新しい生活習慣、働くという事でのチームの大切さ、イギリスの治水事業に関わるなど新しい出会いと経験を得る事ができた4ヶ月間になりました。

私は総合エンジニアコンサルタント会社の Water Team の戦略・アドバイザーグループで主に勤務しています。クライアント(主に水道会社、地方の自治体、イングランドとウェールズ政府)の治水対策、水質向上プログラムやグリーンインフラ導入の為の policy の制作、初期の Funding & investment 計画などのお手伝いをしています。地球温暖化と都市開発が進む中で洪水や水不足はイギリスでは深刻な問題であり、水関係の事業はこの3年間で5倍程拡大しています。特にイギリス政府と自治体は Nature Based Solutions & Natural Flood Management に注目しており、自然を活用し、自然や人々に更なる利益(co-benefits)を得られる新しい利水・治水の方法として期待されています。

インターンとして実際に Stakeholders の会議に参加して議事録を取ったり、資料の作成、レポート作成、Excel や水域モデルの制作など大学では得られなかったスキルを身につけ伸ばす事ができています。特に生態系サービスや Well-being への利益を数値化したり、プロジェクトがどれだけ CO2 を削減するのか、経済利益なども計算し環境にも地域にもベストな解決策を探して行く仕事にとってもやりがいを実感しています。時々、日本ではどのような治水対策やインフラ整備をしているのかと聞かれる事があり、日本についても更に学んでいきたいと思っています。興味があった自然保全の分野と今のインターンの内容は少し異なりますが、私の将来の目標にしていた”人と自然が共存できる、助け合える場所作り”に環境と人に寄り添ったコンサルタントとしてのこの仕事も一つの手段ではないかと感じています。

他にも働くという事に関しても学ぶことが沢山ありました。学生の頃とは全く異なる週40時間のオフィス勤め生活の中で週末のリフレッシュの大切さを改めて実感しました。現在は週末にランニングをしたり地域の allotment を手伝ったりと程よいバランスを見つけ充実しています。会社はとても従業員のサポートに手厚く、会社内でサークルや旅行があります。週末に会社が企画したキャンプ旅行やサーフィン旅行に参加したり、フットボールクラブに入ったりしました。このような場やイベントなどを通してより多くの人々と出会い、私自身の知見を広めていけたらと思っています。

働く中で、私自身まだまだ未熟な所が多いと実感しています。より正確に情報を伝える事、上司のアドバイスを早い段階からもらう事、チームでお互いの仕事の進行を報告し合う事などなど、ビジネススキルをより身につけていきたいです。また、これから注目されるであろう自然を生かした治水や場所作りの知識をより深めていきたいと思っています。